Japan Mobility Show 2027

ジャパンモビリティショー2027 出展ガイド

一般社団法人日本自動車工業会
Japan Mobility Show 事務局

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show 2027

01 Japan Mobility Show について P.3

02 Japan Mobility Show の実績 P.10

03 Japan Mobility Show 2027 の概要 P.16

04 出展メニューのご紹介 P.22

- 部門出展 P.23
- Out of KidZania in JMS2027 ..... P.36

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.



Japan Mobility Show について

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show 2027

History

TOKYO MOTOR SHOW

1954～ 歴史の始まり

1954 東京・日比谷公園にて「第1回全日本自動車ショウ」として開催。戦後の復興を成し遂げつつあった時代に、業界一丸となってスタート



1955 第2回開催



1956 第3回開催

1957 第4回開催
「自動車なんでも相談室」を開設、宣伝の場から商談の場へと進化を遂げた

1958 第5回開催



1959 第6回開催

1960～ 東京モーターショー

1969 第16回開催





1964 第11回開催
「東京モーターショー」に改名
東京五輪開催を契機に、国内のインフラ産業の発展に伴い、多様な車両が登場



1963 第10回開催
1962 第9回開催
1961 第8回開催
1960 第7回開催

1970～ 国際的な発展

1970 第17回開催
輸入車が本格的に参加し、インターナショナルショーへ発展

1971 第18回開催
1972 第19回開催
1973 第20回開催
2年に一度へ



1975 第21回開催



1977 第22回開催

1979 第23回開催

1970年代は日本の自動車メーカーが省エネ技術や排出ガス規制に対応した省エネ車を展示

1980～ 未来的なコンセプトカー



1989 第28回開催
平成へと年号が改元
30年来の開催地、晴海から千葉県・幕張メッセへと会場を移動
テーマは
「自由走。ハートが地球を刺激する」



1987 第27回開催



1985 第26回開催

1983 第25回開催

1981 第24回開催

1990～ 近代化・環境対応

1991 第29回開催
史上初 来場者200万人を突破。
電気自動車も注目された。
テーマは、
「発見、新関係。人・くるま・地球。」

1993 第30回開催
1995 第31回開催
1997 第32回開催
1999 第33回開催



1990年代になると環境問題やエネルギー効率が大きなテーマとなり、環境対応車両が注目された。多くの自動車メーカーがエコカー市場に参入

2000～ IT技術の進化



2009 第41回開催
2007 第40回開催
10年ぶりに開催形態を変更
エンターテイメント性を高めた参加・体験型の特別イベントが充実



2005 第39回開催
第1回から数えて50年目の節目の年

2004 第38回開催
2003 第37回開催
2002 第36回開催
2001 第35回開催
2000 第34回開催



2010～ デジタルと自動運転

2011 第42回開催
千葉県・幕張メッセから東京ビッグサイトへ開催場所を変更

2013 第43回開催
2015 第44回開催
2017 第45回開催



2019 第46回開催

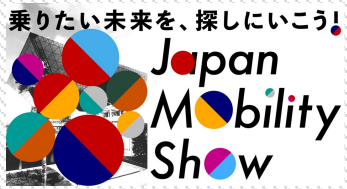


CASEやMaaS（Mobility as a Service）の概念も注目され、次世代の技術に焦点を当てた展示が増加。「経済界協議会」との連携で自動車産業の枠を超えた「モビリティの未来」が表現された

2023 Japan Mobility Show

東京モーターショーから
ジャパンモビリティショーへモデルチェンジ

ワクワクする未来を、創出していくための
共創プラットフォームとして始動



自動車産業からモビリティ産業への変革の旗揚げ
自動車メーカーに加え、他産業の出展や、スタートアップとの共創ブース、産業横断型企画「Tokyo Future Tour」などを実施

2024 Japan Mobility Show Bizweek

JMS Bizweekとして初開催
CEATECと併催（幕張メッセ）
「未来モビリティ会議」やビジネスマッチングなど企業間での事業共創を加速させるビジネスイベント









2025 Japan Mobility Show 2025

コンセプトは、
『ワクワクする未来を、探しにいこう！』



クルマ・バイクをはじめとしたモビリティそのものの魅力強化とビジネス共創の更なる加速、そして産業横断でつくる10年後の未来の姿を体験で提供

2026 Japan Mobility Show Bizweek 2026

JMS Bizweekとして2回目の開催
CEATECと併催（幕張メッセ）
事業共創の推進と産業課題の発信
コンソーシアムが初参加
共創の一歩を踏み出す特別セミナーを実施



2027 Japan Mobility Show 2027

企業と産業への共感を生み出すことを目指します。

Japan Mobility Show

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show について

「自動車」から「モビリティ」へ。
「展示会」から「未来を創出する産業横断の共創プラットフォーム」へ。

第1回:1954年 - 第46回:2019年

TOKYO MOTOR SHOW

『 自動車の総合展示会 』



東京モーターショー
のDNAを引き継ぎ

Japan Mobility Show

ワクワクする未来を、創出していくための

『 共創プラットフォーム 』

モビリティの魅力訴求

産業・機能・体験
多角的な魅力訴求

モビリティ社会に向けて 未来の共創

豊かで夢のある
モビリティ社会へ

新しい仲間の拡張

スタートアップ・
他産業の巻き込み

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show について

Japan Mobility Showを起点に、オールジャパンで、日本の未来のワクワクを生み出していきたいと願っています。

MISSION
社会的使命

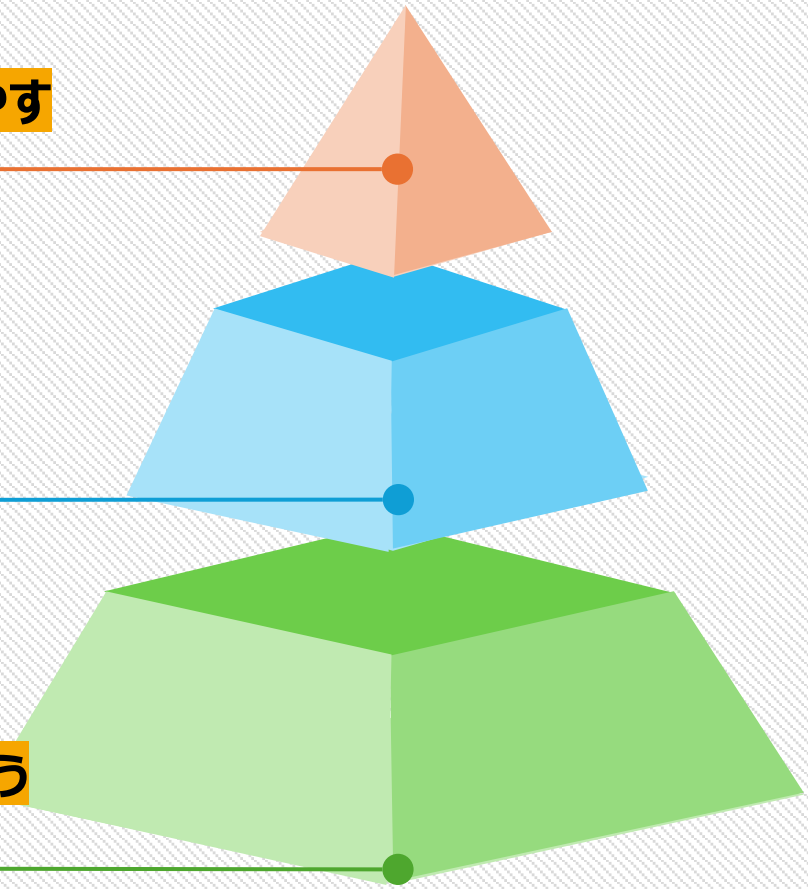
日本経済を元気にし
日本の未来にワクワクする人を増やす

VISION
目指すべき姿

オールジャパンで取り組む
日本の明るい未来を生み出す
共創プラットフォーム

VALUE
行動方針

新しい仲間を**つくろう**
これからの未来について**はなそう**
そして、みんなで一緒に未来を**つくろう**



Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

01

Japan Mobility Show について

未来を一緒につくるビジネスの出会い、ワクワクを届け続ける生活者との対話
両面を通して、新しい仲間との繋がりと、未来に向けた共創を通期で推進。

ビジネス向けイベント

Japan Mobility Show Bizweek

モビリティ社会構築に向けて
企業同士の連携強化を図るビジネスイベント

『未来を創る、ALL JAPANの共創の場』

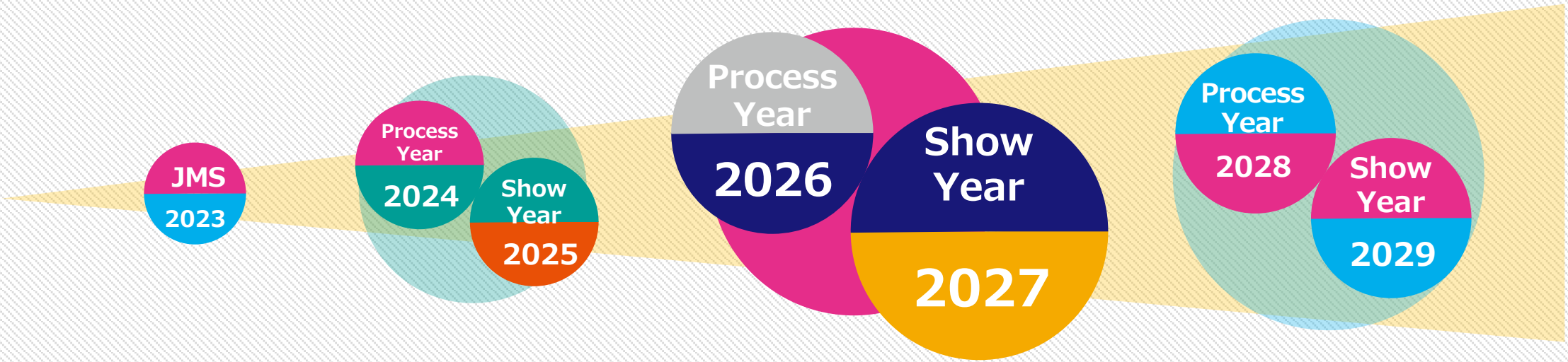
毎年
交互に実施

ショーケースイベント

Japan Mobility Show

ビジネスイベントでの企業同士の繋がり継続と
生活者へモビリティの未来を伝えるショーイベント

『未来のワクワクを、探しにいく場』



Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show について

豊かで夢のあるモビリティ社会の構築を目指し、モビリティ産業の拡張を通して、
「社会課題の解決」「新たな価値創造」を社会・生活者へ届けていくことを目指します。

モビリティ産業の拡張













モビリティ産業

素材　情報通信　IT・エレクトロニクス
金融・保険　輸送　電機・重工　建設
商社　エネルギー　観光　教育　行政　など

自動車産業

自動車　部品
資材　販売　運輸　など

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show について

モビリティ産業を拡張する要素は、自動車やモノの移動だけではなく、幅広い領域へ拡張しています。
産業の枠を超え、様々な挑戦に取り組む企業・団体の皆様を歓迎します。



MOVE Knowledge

学びと協働を進化させ、
可能性を広げる挑戦



MOVE Heart

感情や共感を生み、
世界をワクワクさせる挑戦



MOVE People

人の移動、行動、
選択を変える挑戦



MOVE Things

モノの流れを革新し、
世界の循環を変える挑戦



MOVE Information

データと知をつなぎ、
価値を生み出す挑戦



MOVE Economy

新たな価値と持続する
豊かさを循環させる挑戦



MOVE Society

都市や制度をアップデートし、
社会基盤を築く挑戦

※Japan Mobility Show Bizweek 2026 より「モビリティ」の活用領域の拡張を捉え、提示したテーマ
Japan Mobility Show 2027 で使用されるテーマや出展カテゴリーではありません。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.



Japan Mobility Show の実績

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

「乗りたい未来を、探しにいこう！」をテーマに、東京モーターショーから名称・コンセプトを一新。
自動車産業の枠を超え、他産業やスタートアップなど475社・団体が参加し、約111万人が来場。

2023年開催の様子 | 詳しくはこちら：https://2023.japan-mobility-show.com/ JMS2023ハイライト



実施概況 |

ソニー・ホンダモビリティや海外EVメーカーのBYD、パナソニックグループなどが初出展し、自動車産業以外の幅広い企業が参画。主催者企画「Tokyo Future Tour」では、約50万人がモビリティが実現する未来を体感。「Startup Future Factory」ではスタートアップと事業会社の共創を促進、430件以上の商談継続につながった。さらに「Japan Future Session」や子ども向け職業体験「Out of KidZania in JMS」、水素エネルギーを活用したエンタメステージ「H_2 Energy Festival」など多彩なプログラムを実施。

開催実績

会期：2023年10月26日(木) ~ 11月5日(日)
会場：東京ビッグサイト ※全館利用

参加企業数	475社・団体	部門出展 207社・団体 うち海外企業（19）	スタートアップ企画 Startup Future Factory 90社・団体 ※1 うち海外企業（4）	産業横断型企画 Tokyo Future Tour 178社・団体 （海外なし）
来場者数	約111万人	高校生以下 約12.1万人	新規来場比率 約22% ※2	家族来場比率 約32% ※2
総合満足度	約87% ※2			
次回来場意向	約82% ※2			
露出関連	総露出件数 約23,000件	広告価値換算 約183.6億円	来場プレス人数 約10,000人	

※2-3回来場は約24% ※子ども連れ含む

※1：複数期間出展の重複を除いた数値/延べ出展数は100社・団体
※2：2023年11月10日(金) ~ 12日(日)(WEB調査)/対象：18-69歳の男女、1都3県/調査機関：株式会社電通マクロミルインサイト

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

「ワクワクする未来を、探しにいこう！」をテーマに、モビリティの未来・文化・ビジネスを通じた多彩な体験を提供。さらに産業の枠を超えた企業が集い、過去最多の522社・団体が参加し、約101万人が来場。

2025年開催の様子

詳しくはこちら：https://2025.japan-mobility-show.com/　JMS2025ハイライト



実施概況

新設の「モビリティ関連部門」には、IT企業のSCSK、電機メーカーのシャープに加え、ロッテグループや関西電力などが初出展。SCSKはIT企業が開発したEV、シャープはEVコンセプトモデルを公開するなど、多様な産業から新たな提案が集まった。主催者企画では、10年後の未来を体感する「Tokyo Future Tour 2035」に加え、名車やモータースポーツ、ファンコミュニティなどに焦点を当てた「Mobility Culture Program」を初開催。「Startup Future Factory」や「未来モビリティ会議」、子ども向け職業体験「Out of KidZania in JMS」なども継続で実施。

開催実績

会期：2025年10月30日(木) ~ 11月9日(日)
会場：東京ビッグサイト ※大規模修繕工事のため東1-3ホールを除く全館

参加企業数	522社・団体	部門出展 206社・団体 うち海外企業（45）	スタートアップ企画 Startup Future Factory 102社・団体※1 うち海外企業（6）	産業横断型企画 Tokyo Future Tour 2035 183社・団体 うち海外企業（7）
来場者数	約101万人	高校生以下 約10.3万人	新規来場比率 約12%※2	家族来場比率 約36%※2
総合満足度	約87%※2			
次回来場意向	約85%※2			
露出関連		総露出件数 約24,400件	広告価値換算 約294.0億円	来場プレス人数 約7,500人

※2-3回来場は32%　※子ども連れ含む

※SNS総発話量：483,858件（新規集計指標）

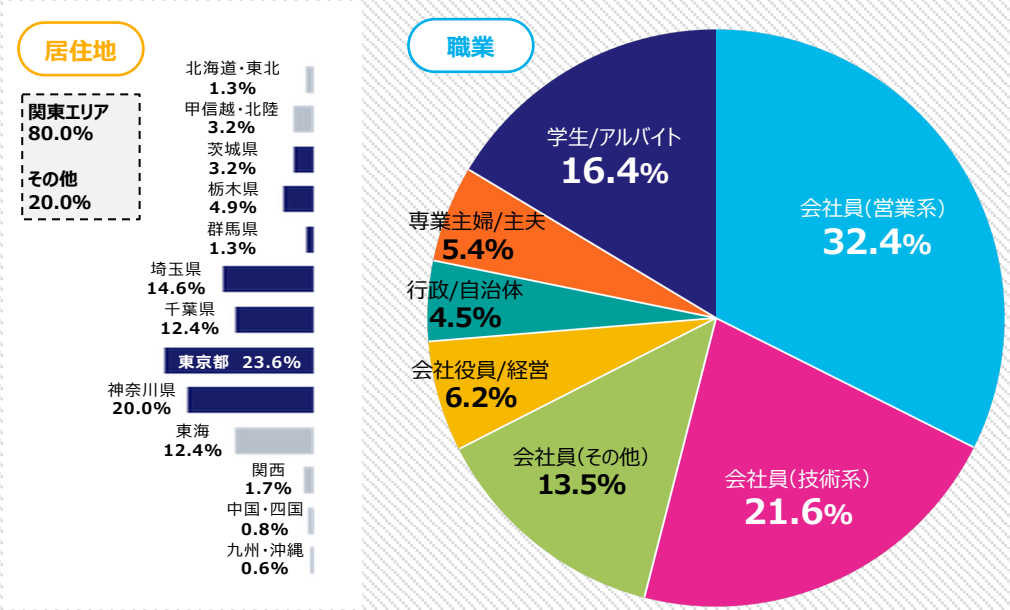
※1：複数期間出展の重複を除いた数値/延べ出展数は129社・団体
※2：2025年11月14日(金) ~ 16日(日)(WEB調査)/対象：18-69歳の男女、1都3県/調査機関：株式会社電通マクロミルインサイト

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show 来場者属性

幅広い地域からビジネス関係者が集い、子ども連れの家族の来場割合も高まる会場。
自社のPR方針に沿った出展で広がる、業界を越えた商談機会と生活者との接点。

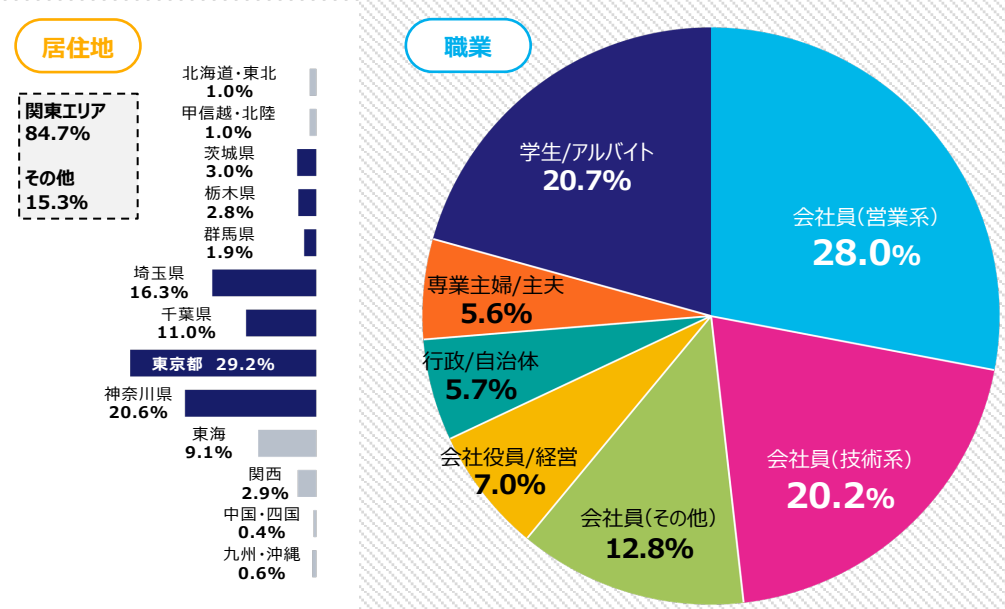
2023年｜来場者属性





※出典1：2023年11月10日(金) ~ 12日(日)(WEB調査)/対象：18-69歳の男女、1都3県/調査機関：株式会社電通マクロミルインサイト
出典2(居住地)：2023年10月28日(土)・10月30日(月)(出口調査)/一般社団法人 日本自動車工業会 会場内アンケート調査　n=474

2025年｜来場者属性





※出典1：2025年11月14日(金) ~ 16日(日)(WEB調査)/対象：18-69歳の男女、1都3県/調査機関：株式会社電通マクロミルインサイト
出典2(居住地)：2025年11月1日(土) ~ 3日(月)(出口調査)/一般社団法人 日本自動車工業会 会場内アンケート調査　n=472

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show 来場者属性

クルマ・バイクや最新技術への関心にとどまらず、様々なイベントをフックに、幅広い層の来場者が集結。
多様な層へ自社の取り組みや価値を発信いただけます。

2023年｜来場者属性

同伴傾向

家族・親戚
32.4%

子ども連れ
15.4%

グループ来場
（3~5人）
23.9%

来場目的

1.見てみたいクルマがあった
62.4%

2.最新技術を知りたかった
57.9%

3.イベント自体に興味があった
54.3%

評価理由

1.クルマ好き以外も楽しめる体験
72.3%

2.子どもも楽しめる展示・イベント
68.9%

3.モーターショー時代にない新しい体験
68.4%

※出典1：2023年11月10日(金) ~ 12日(日)(WEB調査)/対象：18-69歳の男女、1都3県/調査機関：株式会社電通マクロミルインサイト

2025年｜来場者属性

同伴傾向

家族・親戚
36.0%

子ども連れ
19.7%

グループ来場
（3~5人）
30.3%

来場目的

1.イベント自体に興味があった
58.5%

2.見てみたいクルマがあった
55.6%

3.最新技術を知りたかった
55.1%

評価理由

1.クルマ好き以外も楽しめる体験
76.6%

2.子どもも楽しめる展示・イベント
73.1%

3.モーターショー時代にない新しい体験
71.4%

※出典1：2025年11月14日(金) ~ 16日(日)(WEB調査)/対象：18-69歳の男女、1都3県/調査機関：株式会社電通マクロミルインサイト

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

参考

2024年、CEATECとの併催により、産業を超えた「未来を創る、仲間づくりの場」として初開催。2026年にはAI・ヘルスケア・宇宙など異業種の参加が広がり、「共創の推進」へと進化。

2024年開催の様子 | 詳しくはこちら：https://2024.japan-mobility-show.com/

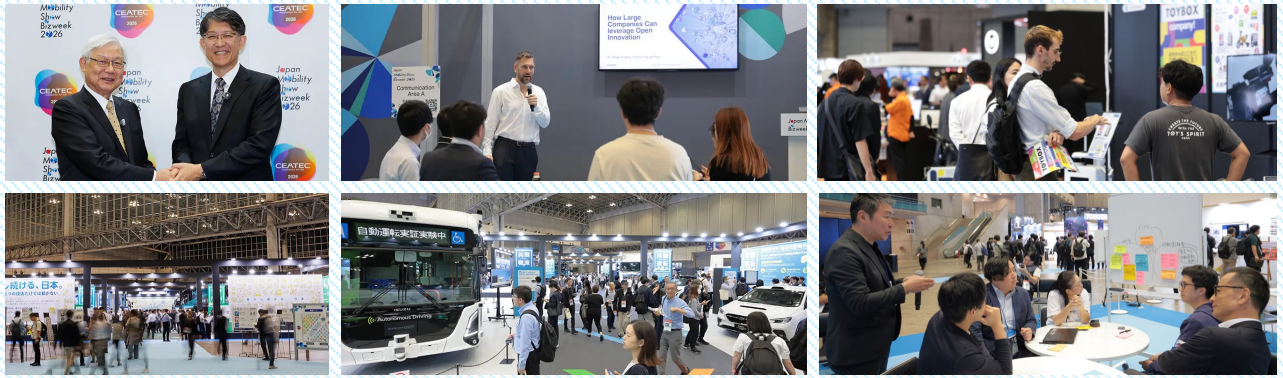


開催実績

会期：2024年10月15日(火) ~ 10月18日(金) ／ 会場：幕張メッセ ／ CEATEC 2024と併催

出展者数	203社・団体	スタートアップ 大学・研究機関 145社・団体 / 事業会社 58社・団体	※事業会社には、部工会・自工会を含む
来場者数	112,014人 ※CEATEC 2024との合算	マッチング件数 商談継続数	マッチング ：866件 商談継続 ：357件
Meet-up Box		累計登録件数	1,891件

2026年開催の様子 | 詳しくはこちら：https://2026.japan-mobility-show.com/



開催実績

会期：2026年10月13日(火) ~ 10月16日(金) ／ 会場：幕張メッセ ／ CEATEC 2026と併催

出展者数	218社・団体 うち海外企業（14）	スタートアップ／大学・研究機関	：115社・団体
		事業会社	：49社・団体
		コンソーシアム	：20社・団体
		日本自動車部品工業会会員会社	：21社
		日本自動車工業会会員会社	：13社
来場者数	112,373人 ※CEATEC 2026との合算	マッチング件数 商談継続数	マッチング ：1,703件 商談継続 ：653件
Meet-up Box		累計登録件数	3,158件

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.



Japan Mobility Show 2027 の概要

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

開催期間：**2027年10月27日(水) ～ 11月7日(日)**
開催会場：東京ビッグサイト（全館利用）



日程	曜日	開催時間	名称
10/27	水	8:00 ~ 18:00	プレスデー
10/28	木	8:00 ~ 13:00	プレスデー
		13:30 ~ 18:00	オフィシャルデー （オープニングセレモニー等招待者）
10/29	金	9:00 ~ 19:00	特別招待日／ 障がい者手帳をお持ちの方の特別見学日
		13:30 ~ 19:00	一般公開日 ※土日／祝日の9:00 ~ 10:00は、 入場可能な特別チケットをお持ちの方のみ入場可能
10/30 ~ 11/7	土 日	平日　　：10:00 ~ 19:00 土曜／祝日：9:00 ~ 19:00 日曜　　：9:00 ~ 18:00	

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show 2027で届けたい体験

来場者一人ひとりが「自分の好き」を見つけられる体験

クルマ・バイクの魅力に惹かれる方、最新技術や未来の暮らしに関心を持つ方、ご家族やご友人と新たな発見を楽しむ方。
本ショーを訪れる理由は、一人ひとり異なります。

Japan Mobility Show 2027 では、クルマ・バイクが持つ本来の魅力や楽しさに加え、

出展各社が大切にしてきた価値観やこだわり、ものづくりへの想い、

そこに携わる人たちの多様さや背景にあるストーリー。

これらを、より一層ワクワク・ドキドキできる体験として届けていきたいと考えています。

ただ「見た」「すごかった」で終わらせず、**「もっと知りたい」「関わりたい」**へ。
来場者一人ひとりが「自分の好き」を見つけ、
その気づきが各社やモビリティ産業への共感・応援につながる場を目指します。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

出展企業の皆さまと共に目指したい姿

企業ごとや産業全体の「らしさ・志」

企業が大切にしてきた価値観、ブランド思想や哲学、技術やこだわり、挑戦や試行錯誤。
産業全体が積み上げてきた日本のものづくりや挑戦の歴史。
こうした背景やストーリー、その企業ならではの「らしさ」や「志」を前面に出し、それぞれの魅力を体験として来場者に届けていただきたい。

多様な想いが重なることでつながる「未来」

その一つひとつの想いをショー全体でつなぎ、モビリティ産業の魅力を共に届けていきたい。
そして、来場者が企業やモビリティ産業のこだわりや挑戦に触れ、共感し、応援したくなる。
その積み重ねが、次世代のファンや将来の担い手づくりにもつながっていくと信じています。

多様な想いと豊かな未来を、一緒に育んでいただきたい。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

今後の流れ

Japan Mobility Show 2027の開催に向けて、
出展募集や各種プログラム、出展企業、会場構成などの情報を順次ご案内してまいります。

2026年11月	開催概要の発表・出展募集の開始
2027年春（4~5月頃）	コンセプト・主催者プログラム等の発表
2027年夏（6~7月頃）	出展企業・会場構成・各種企画の発表
2027年秋（9~10月頃）	一般チケット販売開始・開催詳細情報の発表
2027年10月27日（水）~ 11月7日（日）	Japan Mobility Show 2027 開催

※上記は現時点での予定であり、変更となる場合があります。
※その他、出展メニューの募集期間・申込方法等については、別途ご案内いたします。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Mobility Show 2027

jama
Japan Automobile Manufacturers Association





多様な想いが出会い、未来への共感が広がり、一人ひとりの「好き」が見つかる場。
そんなJapan Mobility Show 2027を、皆さまと一緒に育てていきたいと考えています。

共にショーを創り上げてくださる企業・団体の皆さまの参加をお待ちしています。






Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.



出展メニューのご紹介

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

1 部門出展

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

1｜部門出展のご案内





Japan Mobility Show 2027 オフィシャルWEBサイト
<https://www.japan-mobility-show.com/> からお申込みください。
お申込みの前に「出展規程」を必ずご確認ください。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

出展申込

お申込みは一次申込と二次申込の二段階となっております。新規出展者様におかれましては、まず出展申込サイトより一次申込を行っていただき、その後、事務局にて出展資格等を確認させていただきます。確認完了後、二次申込のご案内をメールにてお送りいたしますので、受領されましたら、速やかに二次申込のお手続きを完了いただきますようお願いいたします。

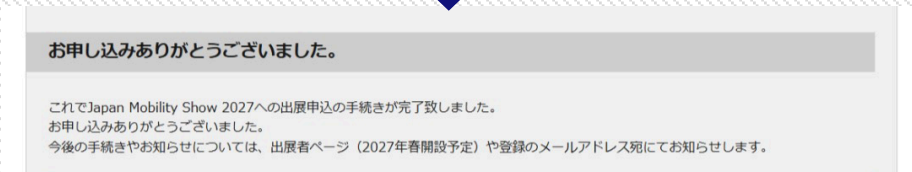
1次申込



2次申込



申込完了



Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

出展カテゴリー・部門

完成車カテゴリー	乗用車部門 商用車部門 二輪車部門
車体カテゴリー	車体（屋内）部門 車体（屋外）部門
部品・機械器具部門	
モビリティ関連部門	

自社の製品・サービスにあった部門を選択ください。
※各部門に資する出展者資格、出展物の条件につきましては、出展規程　P.5　[2-1　出展者の資格]
P.7　[2-6 出展物の条件] をご参考ください。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

出展料 ー 部門別出展料

出展部門	単位	金額（消費税込）	備考
乗用車 商用車 二輪車 車体（屋内）	1㎡	36,850円	–
車体（屋外）		11,660円	–
部品・機械器具 ※1	1小間＝約9㎡ （2.97m×2.97m）	435,600円	申込小間数は偶数単位とします。 （最低申込小間数は2小間）
部品・機械器具 ※2		525,800円	
モビリティ関連 ※1		435,600円	
モビリティ関連 ※2		525,800円	

※1：一般社団法人日本自動車部品工業会または、一般社団法人日本自動車機械器具工業会の正会員
※2：上記「※1」の団体準会員および賛助会員、非会員

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

出展料　ー　出展申込金・出展料の精算

出展申込金

前回Japan Mobility Show 2025へ出展あり	申込面積の50%相当額（消費税込）
前回Japan Mobility Show 2025へ出展なし＝新規出展	申込面積の100%相当額（消費税込）

事務局が申込みを確認した後、請求書をメールにて送付しますので、
請求書に記載された金額を支払期日までに精算してください。入金の確認をもって、申込み完了となります。
出展申込金は小間割決定後、出展料に算入します。

出展料の精算

小間割決定後、決定小間面積に応じた出展料（消費税込）から、
出展申込金を差し引いた額の請求書を発行しますので、請求書に記載された支払期日までに精算してください。

出展取消料

「出展申込取消」を受領した時期　または　「出展取消」を発送した時期	出展取消料
出展申込締切後から小間面積決定通知発信前日まで	出展申込金の1/2
小間面積決定通知発信日以降	出展料（決定面積の100%）

既納の出展申込金および出展料は、出展取消料の一部として算入し、過払いが生じた際は差額を精算します。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

小間の割り当て

各部門の小間の割当は、各部門の総申込面積、出展物の分類、会場の物理的な条件などを勘案して事務局が決定します。
乗用車、商用車、二輪車、車体(屋内)部門は、4月下旬ごろ、部品・機械器具、モビリティ関連、車体(屋外)部門は、5月下旬ごろに「小間決定通知書」および出展料(精算)の「請求書」をメールにて送付いたします。

WEB出展者専用ページ・出展者ニュース

「小間決定通知書」送付後、本ショーオフィシャルWEBサイト上に「出展者専用ページ」を開設いたします。
出展者への連絡事項、各種申込書類などは、原則、出展者専用ページに掲載する「出展者ニュース」にてご案内します。

プレスデー・プレスブリーフィング

10月27日(水)および28日(木)のプレスデー期間中に実施いただく出展各社のプレスブリーフィングについては、原則として、第1日目は乗用車・商用車・二輪車・車体(屋内)部門、第2日目は部品・機械器具・モビリティ関連部門の出展者を対象とし、6月頃に実施する希望アンケートの結果を踏まえ、事務局にて実施スケジュールを調整いたします。なお、第2日目につきましては、運営上の時間的制約により、出展小間数を基準に、プレスブリーフィングを実施いただける出展者の範囲を設定させていただきます。対象となる出展小間数につきましては、出展申込状況を勘案し、別途ご案内いたします。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

搬入・施工・搬出期間

搬入期間

出展物の搬入および展示施設の施工期間は下記のとおり。

出展部門	日時
乗用車、商用車、二輪車、車体(屋内)部門	2027年10月20日(水)12:00 ~ 26日(火)18:00
部品・機械器具、モビリティ関連部門	10小間以上出展者：2027年10月23日(土)8:00 ~ 26日(火)18:00 10小間未満出展者：2027年10月24日(日)8:00 ~ 26日(火)18:00
車体(屋外)部門	2027年10月24日(日)8:00 ~ 26日(火)18:00

搬出期間

ショー終了後の出展物および展示施設物の搬出期間は下記のとおり。

出展部門	日時
乗用車、商用車、二輪車、車体(屋内)部門	2027年11月7日(日)20:00 ~ 10日(水)17:00
部品・機械器具、モビリティ関連部門	2027年11月7日(日)20:00 ~ 8日(月)18:00
車体(屋外)部門	2027年11月7日(日)18:00 ~ 23:00

「計画搬入出」の実施により、搬入・搬出時間の調整が必要となる出展者は個別に事務局からご連絡します。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

1｜部門出展のご案内

スケジュール

2026/11/19(木)　出展申込開始

2026/11/27(金)　出展募集説明会：同日11時より、オンラインにて実施

参加を希望される方は、出展募集説明会参加申込みフォームよりお申込みください。
https://www.jms2026.com/forms/jms2027-briefing-session

2027/1/29(金)　出展申込締切

申込完了の出展者へ請求書(出展申込金)を順次発行いたします。
※出展申込締切日に申込完了した場合、振込期限：3月末日

2027/4月下旬　小間割決定①：乗用車、商用車、二輪車、車体（屋内）部門

小間割決定通知書および請求書(出展料)を発行いたします。
※振込期限：6月末日

2027/5月下旬　小間割決定②：部品･機械器具、モビリティ関連　部門

小間割決定通知書および請求書(出展料)を発行いたします。
※振込期限：7月末日

2027/7月頃　出展者専用ページにて諸手続き･各種申込

出展者ニュースにてご案内いたします。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

出展規程

規程の主な改定ポイント

1-4 お問合せ先【P. 4】

- 臨時通信設備のお問い合せ先として、「㈱ビッグサイトサービス 通信回線サービス担当」を追加。

2-6 出展物の条件【P. 7･8】

電動車関係の部品や従来部品の改廃（名称変更、既に生産していない部品等の廃止）を踏まえ、「部品部門」「機械器具部門」の出展物を一部変更。
また、各出展物の出展内容（例示）の記載についても一部変更。※詳細は出展規程を参照。

部品･機械器具部門 出展物（抜粋）

分類	出展物	
第5類	部品	
	A項／エンジン部品	→ **エンジン部品および電動車用駆動部品**
	B項／電装･計器･照明部品	
	C項／走行関係部品	→ **駆動･伝導･操縦･走行関係部品**
	D項／車体･内装部品	
	E項／情報関連部品、用品	
	F項／タイヤ、ホイール	
	G項／政府･団体出展によるA～F項の展示	
第6類	機械器具	
	A項／機械	
	B項／工具	
	C項／テスタ	→ **検査用機器**
	D項／用品	

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

出展規程

規程の主な改定ポイント

2-17 諸経費一覧【P.12】

- 「無線式煙(熱)感知器」「電気幹線工事費」「電気使用料」「給排水使用料」「出展者入門証」「出展関係業者バッジ」の価格を改定。

3-2 /4-2 施設物の制限【P.14 / P.17】

- 柱への装飾について、適切な養生等により躯体を損傷させない場合は、事前に事務局確認を行った上で施工を認める旨を追記。

6-7 天井吊下げ施工【P.31 】

- 小間内上空に吊下げ施工が可能なのは、乗用車、商用車、二輪車、車体（屋内）部門に限ります。（変更なし）
- 吊物用フックの荷重制限「300Kg/1ヶ所」の遵守の徹底をお願いいたします。（変更なし）

6-8 消防上の規定【P.35 / 37】

- 危険物品の持込みについて、リチウムイオン電池および水素の取り扱いに関する内容を更新。
- 消防設備の設置について、一覧表を追記。

7-1 電気【P.38】

- 電気幹線工事（一次工事）について、出展者で行う小間内電気工事（二次工事）と施工範囲を明確にするため、図を追加。
- 「電気幹線工事費」「電気使用料」の価格改定。
- 「電気工事落成届」を廃止。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

出展規程

規程の主な改定ポイント

7-3 臨時通信設備【P. 39】

- 「一般電話(アナログ回線)」の廃止。
- 申込方法が出展者専用ページから㈱ビッグサイトサービスのWEBフォームでの申込に変更。

7-4 出展者用控室【P. 40】

- プレハブなど通信回線設置を希望される場合、施設の構造上、臨時通信設備が利用いただけない場合がある旨を記載。

8-2 音響設備の運用【P. 42】

- 取材環境整備を目的に全プレスブリーフィング終了後、各社ブース内BGMの音量を控える旨を追記。

8-3 小間内勤務者【P. 42】

- 小間内勤務者について、英語(外国語)対応可能であることを表示することを追記。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

お申込みはこちら

申込サイト

- 出展申込は「Japan Mobility Show 2027 規程」の記載事項を了承の上、本ショー・オフィシャルWEBサイトより、出展申込サイトにアクセスし、お申込みください。お申込みに際しては、必要事項の入力、出展申込書に社印を押印の上、2027年1月29日(金)までに提出（アップロード）してください。
- 事務局が出展申込書を受領後、出展申込金（申込面積の50%相当額（税込）※）の請求書を発行しますので、請求書に記載された金額を支払期日までに精算してください。

※詳しくは「 Japan Mobility Show 2027 規程」をご確認ください。
新規出展者（前回Japan Mobility Show 2025に未出展）は、申込面積100%相当額（税込）になります。





出展申込に関するお問い合わせ

一般社団法人日本自動車工業会
次世代モビリティ領域・ショー担当
TEL：03（5405）6127
https://www.japan-mobility-show.com/app/contact/

規程・施工・消防・運営に関するお問い合わせ

Japan Mobility Show 2027
東京ビッグサイト事務局（㈱東京ビッグサイト）
TEL：03（5530）1369
E-Mail：jms@tokyo-bigsight.co.jp
受付時間：平日 9：00 ～ 17：00
※土・日・祝・年末年始：12月26日(土) ～ 1月3日(日)はお休みさせていただきます

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

2 | Out of KidZania in JMS2027

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

募集要項

こども達に「クルマ・バイク本来の楽しさ」や「未来のモビリティ社会」への夢、ものづくりの魅力を体験いただくパビリオン

Out of KidZania in JMS2027 出展

2025年には約2.7万人※1のこども達が体験した、職業・社会体験施設「キッザニア」との特別コラボレーション企画。
各社の仕事や技術、ものづくりへのこだわりを、こども達が自ら体験できるプログラムとして展開いただけます。
職業体験を通じて、こども達の「好き」や「好奇心」、「夢」を育むとともに、保護者を含むファミリー層に企業の魅力を届け、
各社の認知度やブランド価値、ロイヤルティの向上を図り、次世代のファンづくりにつなげる機会を提供します。

※1： 小学生体験と未就学児体験の総計

実施概要

●実施日程：2027年10月27日(水) ~ 11月7日(日) ／ ●実施場所：東京ビッグサイト 南展示棟 （予定）

●予定体験人数：10,000名（予定） ／ ●対象者：小学生（※プレスは別途対応） ／ ●体験料：無料（予定）
※未就学児プログラムを除く

□ 展示面積：全体（共通通路含む）で2,000～3,000㎡程度を想定 ／ 1社あたり50～150㎡程度

□ 出展料 ：自工会・共催団体会員又は組合員 **576,400円／小間** （税込）

会員外の企業または団体 **696,300円／小間** （税込）

※1小間：約9㎡（2.97m×2.97m）を基準にスペース渡し

□ 共同施工費： **385,000円／小間** （税込）

※出展料の請求時に合わせて請求させていただきます。
共通ファサードのデザイン／制作／施工は、事務局にて一括して行います。
出展者には、これに係る上記費用をご負担いただきます。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

共同施工費について

共同施工費（P. 37参照）としてお預かりする385,000円／小間にて、
事務局では下図緑色部分のファサードを計画し一括施工します。
各出展者様におかれましては、小間内（黄色部分）の装飾計画、施工を実施いただくことで、
統一感あるエリアを創出して参ります。



＜参考＞2025年ショーの小間内装飾



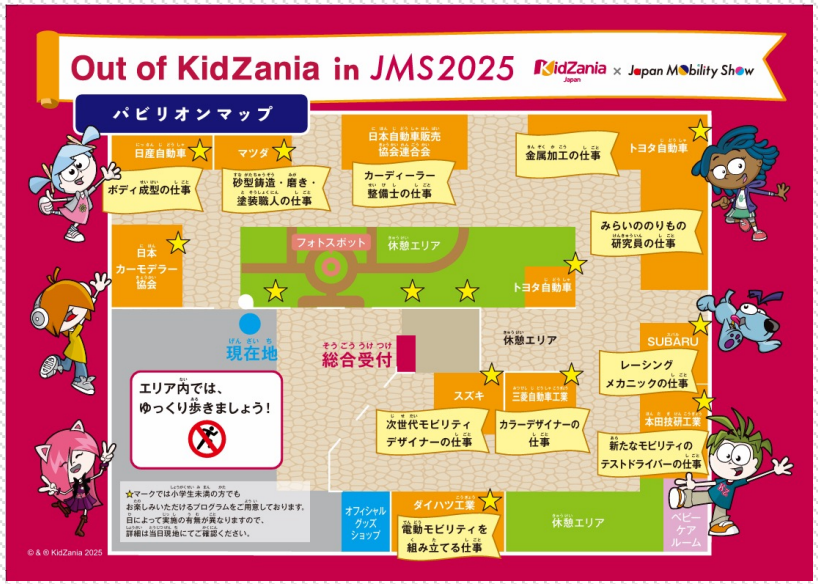






Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Out of KidZania in JMS2025 の様子





【参考：2025年　実施概要】

1）日程：2025年10月31日(金) ~ 11月9日(日)

2）場所：東京ビッグサイト　南展示棟4F

3）参加企業9社・10プログラム

4）体験者数：　7,128名　※未就学児プログラムを除く





















Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

About KidZania

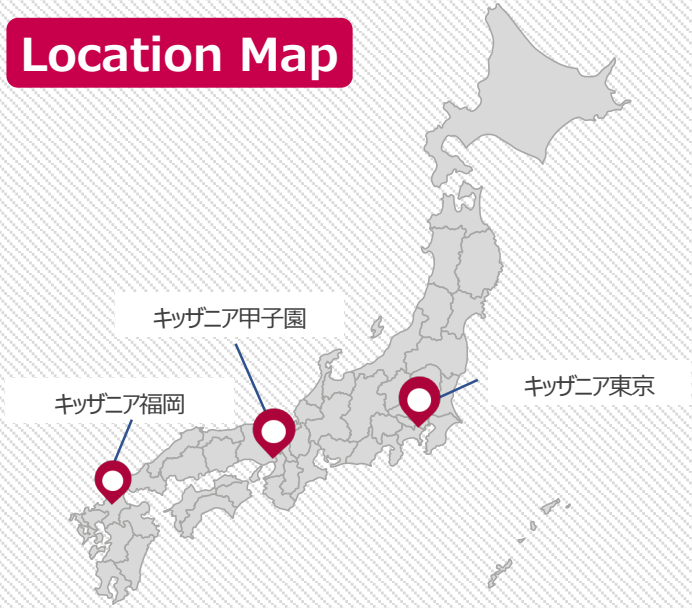
楽しみながら、社会の仕組みを学ぶことができる「こどもが主役の街」

KidZania Japan



© & ® KidZania 2026 / © KCJ GROUP

Location Map



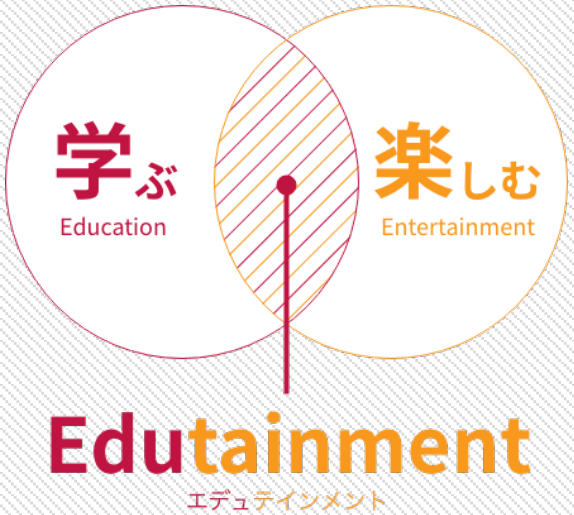
キッザニアは、全国3ヶ所にある３～１５歳のこども達が楽しみながら職業・社会体験ができる屋内型施設です。

実社会の約２／３サイズのリアルな街並みの中で、約70種類の仕事やサービスなどが用意されており、
専用通貨「キッゾ」を稼ぐ、貯める、使うといった経済活動も、こども達が能動的に行っていきます。
キッザニアでの体験は、高い教育的要素も期待されており、学校の課外授業としても多く活用されています。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

About KidZania

職業・社会体験を通してこども達の生きる力を育む





エデュテインメントとは、英語で教育を意味するエデュケーション（education 学び）と、エンターテインメント（entertainment 楽しさ）を組み合わせた造語のことです。

キッザニアでは、エデュテインメントを、単に「楽しく学習」するものととらえるのではなく、楽しさの中に「学び」や「気づき」があるものとして考えています。まずは、こども達にキッザニアで楽しく遊んでもらうこと。そして、体験を通して自ら気づき、学んでくれることを目指して、より良いエデュテインメント・タウンに進化・発展させるべく、日々活動しています。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

2｜Out of KidZania in JMS2027のご案内

スケジュール

2026/11/19(木)　申込み受付開始

2026/11/27(金)　出展募集説明会：同日11時より、オンラインにて実施

参加を希望される方は、出展募集説明会参加申込みフォームよりお申込みください。
https://www.jms2026.com/forms/jms2027-briefing-session

2027/2/26(金)　出展申込締切

出展受理メール送付（出展申込・契約完了）

出展確定

出展料請求書送付

2027/4/30(金)　出展料払込期限

※上記スケジュールは、今後変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

2｜Out of KidZania in JMS2027のご案内

お申込みはこちら

申込サイト

- 出展申込は本出展ガイドの記載事項を了承の上、本ショー・オフィシャルWEBサイトより、出展申込サイトにアクセスし、お申込みください。なお、本ガイドに記載のない事項については、「Japan Mobility Show 2027 規程」に準じることとします。お申込みに際しては、必要事項の入力、出展申込書に社印を押印の上、2027年2月26日(金)までに提出（アップロード）してください。
- 事務局が出展申込書を受領後、出展申込金の請求書を発行しますので、請求書に記載された金額を支払期日までに精算してください。





Out of KidZania in JMS2027 に関するお問い合わせ

Japan Mobility Show お問い合わせフォーム
以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームよりお問い合せください。
https://www.japan-mobility-show.com/app/contact/

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。
お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する可能性がございますので、予めご了承ください。

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.